

宅老所 みんなのあもり

平成 25 年 1 号

ひとりの人を大切にするまごころ介護
ひとりの人の可能性を信じるまごころ介護



〒380-0941 長野県長野市安茂里 1861

TEL/FAX 026-226-0903

グループもみじ

検索

宅老所みんなのあもりでは毎年春にお花見会を開催しています。去年は天候に恵まれなかったのですが、今年は良く晴れた爽やかな1日となりました。当日はお年寄りの皆さんを始め、ご家族やご近所の方々、ボランティアの方も足を運んで下さり、ご馳走に舌鼓を打ちながら満開の桜の花を愛でていらっしゃいました。当日の様子を写真とともに振り返ってみたいと思います。



満開の桜が咲き誇っていました。お花見会の始まりです。



綿飴が振る舞われました。



色とりどりのご馳走が並びました。



陽気の良さにうとうとするお年寄りも。



田中代表に誕生日プレゼント贈呈！



笑顔も満開の一日でした。

今年のお花見会では綿飴が振る舞われ、お年寄りはもちろん、公園に遊びにきていたお子さん達も素朴な甘さに頬を緩めていました。ボランティアの方が春にまつわる歌をハーモニカで吹き始めると自然と歌声がわき上がり、皆さん思い思いに春の訪れを楽しんでいるようでした。素敵な笑顔で溢れたお花見会、また来年も春を迎えられた喜びを分かち合えると良いですね。

※写真の掲載に関しましてはご家族の了承をいただいています。

ほっとした会だより

お花見会の後はご家族の方々が集まり、ほっとした会が催されました。ほっとした会はお年寄りのご家族が集まり、日頃の介護についての相談や交流の場として開かれています。ほっとした会で話題に上ったエピソードの一部を紹介したいと思います。

せきめんさんが「家に二人きりでいると会話もなく、つい喧嘩になってしまう。こちらが怒れば『くそじじい、死んじまえ』と言う。ここ（あもり）では入れ替わり立ち代わりで声を掛けてもらっている。元気になり、穏やかになった。家では笑った顔を見たことがなかったが、ここで笑った顔を久しぶりに見た」と仰ると、またのさんが「そういう時はぐっところえて、男は大きく構えて受け止めて、怒っちゃいかん」言われる場面がありました。

いいじまさんより「あもりへ行くことを、とても楽しみにしていてかばんを持って待っている。私が一緒に行くときは、送迎の車に同乗させてもらっているが、スタッフの方は運転をしながらずっと話をしてくださっていて感謝しています」

今回のほっとした会には6名のご家族が参加してくださいました。これからも折に触れて開催していきたいと思います。